

ボランティア ニュース

宮島学園（小学校3年生）福祉学習を行いました！



手話で「ありがとう」上手にできたね！

「左に曲がります」
声かけの大切さが分かりました



白杖の「困っているとき」のサインを教わりました



10月7日、宮島学園小学校3年生の16人が総合的な学習の時間「アイマスク体験」と「手話体験」、11日、「認知症サポーター養成講座」を行いました。アイマスク体験では、個人ボランティアさんの協力でアイマスクを付けて階段の上り下りの手引きや声かけをし、目の不自由な人がどんなことで困っているか、どんな手助けをしてほしいかを学びました。手話体験では手話サークル「かざるま」のメンバーから、手話で名前を表現しあいさつの仕方勉強しました。聴覚障がいのある野地さんが、お家に帰って音を消して聞こえないこと体験をしてくださいと宿題。後日生徒の皆さんから「テレビがおもしろくなくなかった」「目の不自由な人は不安だと思った」「手話は難しかったけど、びっくりさせないよう声をかけようと思う」と感想がありました。

認知症の学習では「驚かせない」「急がせない」「傷つけない」3つの「ない」を覚えまし。おばあちゃん役の先生がジュースの買い方を困っていると「ここに十円入るよ。ジュースはこれだよ」と、優しく声かけができていました。児童の皆さんは「一緒に住んでいるおじいちゃんやおばあちゃんの話がゆっくりきく！」「困っている人がいたら声をかけようよ」と答えていました。



緊急時の声かけや情報を
教えてもらえると助かります

ブルタブに「おさけ」って
書いてある！

手話で「ぼくの名前は・・・」



優しい声かけができたね

「ハーモニーキッズOB会」
調理ボランティア今年も開催！
9月23日、大野第2区集会所で開催された万年青会（おもとかい）主催のふれあいサロンに、障がいがある人達のグループ「ハーモニーキッズOB会」が今年も調理ボランティアとして参加。具だくさんのおみそ汁づくりに挑戦しました。
調理後は自己紹介し、昼食の時間まで舞台で一人ずつ、カラオケやダンスを披露しました。サロン参加者から手拍子や「よかったぞー」の掛け声をいただきました。そのあと全員で2チームに分かれ、ひもくぐりや、ボール運びゲームをしました。勝ったチームは「万歳！」負けたチームは尻文字で「まいりました。」「お互い奮闘し、とても盛り上がりました。そのあとはお楽しみのお昼ご飯。調理したおみそ汁を配り、お弁当と一緒にみんなで食べました。温かいおみそ汁に皆さんの笑顔と「美味しいね」「また作ってね」と温かい言葉をもらい、メンバーもみんな笑顔に。息の合った連携プレーで素早く提供することができました。
みんなが出来ることを持ちよるボランティア活動で、地域の絆が深まりました。

令和6年度 点訳奉仕員養成講座修了式

視覚障がいのある人の点訳奉仕員として活動できる人を育成するため、6月より全12回講座を開催。今回3人が終了されました。今後は、点訳グループ「てのひら」へ登録、点字で情報を届ける活動をされます。



パソコンで入力！だんだん上達されました



視覚障がいのある植原さんのお話を聞きました



ばんざーい！勝ったぞー！



チームワークばっちりです！



歌もおどりも上手だね！



おいしそうだね！

令和6年度精神保健福祉講座
地域生活の支え方を考える
精神疾患について精神保健福祉が今後どのように変わっていくのか、地域でどのように支えていけるか、一緒に学びませんか？

【対象者】講座について関心のある方
【日時】令和6年12月13日(金)
13時半～15時半
【場所】山崎本社みんなのあいプラザ
3階講座室
(サテライト会場：市社協各事務所)
【講師】岩田 卓郎さん
(精神保健福祉士)

※くわしくはホームページまたは市社協大野事務所
☎(0829)55-3294まで

一緒に学ぼう！

地域のふれあい活動を応援しています！

ぜひ取材させていただきます！